

あなたと議会のふれあい誌 伊奈町



第199号

議会だより



令和5年3月定例会

◆ 予算特別委員会審議

P5・6・7

◆ 議案概要・審議結果

P2・3

P10・11

3月定例会は、2月24日から3月17日までの22日間で開催されました。町長提出議案は、報告1件、諮問1件、議案25件、議員提出の意見書1件、その他陳情1件を審議しました。

上尾市との 広域化が始まりました

伊奈町消防署は令和5年4月1日から、消防広域化により上尾市東消防署伊奈分署となりました。

備品購入の契約変更

昨年の9月議会の議決後に防火衣等備品購入の準備を進めましたが、ロシアのウクライナ侵攻により防火衣の原材料の不足が生じたことや新型コロナウイルス感染症の影響により国内の紡績工場が稼働できなくなったなどの理由で、当初の納入期限に間に合わなくなり契約を変更しました。

伊奈消防団の設置に関する条例の一部改正

伊奈消防団を伊奈町消防団に改めるとあるが理由は、

消防の広域化で、町の常備組織がなくなる。町の地域防災の中

核として消防団が活動しているので、組織の所在を明確にし、今後町が支援していく。
上尾伊奈資源循環組合設立

今定例会において、組合議員の選出を行いました。議員定数は8人で上尾市が6人、伊奈町が2人です。町議会からは協議の結果、村山正弘議員と青木久男議員が選出されました。組合の初議会は令和5年4月11日に行われました。



40年間ありがとう

出産・子育て応援事業

妊娠・出産で各5万円支給

予算額 **4,112万円**



国の子育て支援策を受けて関連予算が議会初日に提出され即日採択されました。

内容は昨年4月1日にさかのぼり今年度中に出産した人に5万円、妊娠届を出した人に5万円を支給するものです。

問 事業開始はいつからか。

答 可決されれば今日からになる。

問 委員会審議を経て最終日に議決するのはなく、初日議決にし

た理由は。

答 システム改修に時間がかかることや、早めに対象者に案内して速やかに実施したいためだ。

問 今年度だけでなく、ずっと続けられる事業か。

答 国は令和5年度以降も継続する意向だ。

物価高騰対策

私立保育園運営費として、今回は園児一人当たり6か月分の食料費として2000円を補助します。

問 この補助金は保護者にどう反映されるのか。

答 保育施設に給付するもので、保護者に直接給付はしない。

ただし、施設が給食費の値上げをしないことが条件だ。

犯罪被害者等への支援条例

2市1町で同時制定を目指す



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョッとちゃん」

問 犯罪被害者やその家族等が受けた被害の早期回復または軽減を図り、再び平穏な生活を営むことができる社会の実現を目指すことを目的とするもので、特徴として見舞金の規定を設けています。

問 このタイミングでの制定となった理由は、埼玉県と県警察から上尾警察署管内である伊奈町と上尾市、桶川市に要請があり、同時制定を予定しているためだ。

答 国の制度は支給までに時間がかかる。急な被害で休職や裁判費用等が想定されるため、早い段階で支給するのが目的だ。県内に先進自治体もある。

問 支援活動をする民間団体は既にあるのか。
答 伊奈町にはない。警察などの認定を受けている公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センターがある。

問 女性や性被害などデリケートな問題に対応できる支援団体は考えているのか。
答 個人情報取り扱いなど団体の信用性も含めて警察と相談しながら決めていく。

令和5年度新型コロナワクチン 接種推進事業

予算額 1億6,138万円

令和5年度の新型コロナワクチン接種の概要

	年齢	対象	接種開始時期
①	12歳以上 (初回接種済)	65歳以上の方、 基礎疾患を有する 方、医療従事者等	春夏 (5月～8月) 秋冬 (9月～12月)
		上記以外の方	秋冬 (9月～12月)
②	12歳以上 (初回未接種)		随時
③	5歳～11歳 (初回接種済) ・令和4年度秋期 未接種児は随時 も可	基礎疾患を有する 児童	春夏 (5月～8月) 秋冬 (9月～12月)
		上記以外の方	秋冬 (9月～12月)
④	5歳～11歳 (初回未接種)		随時
⑤	6か月～4歳		随時

※ワクチン接種は強制ではありません

問 国の方針で令和6年3月末まで事業期間が1年延長されたため、新型コロナワクチン接種をそれまで継続実施するものです。

問 対象者の人数は。
答 対象者の人数は、年2回の対象者は1万4千人、年1回の対象者は3万6千人である。

問 予算の主な内訳は。
答 医療機関接種委託、接種券印刷業務等の委託料で1億1989万円。電話料、郵便料、手数料等の役務費で2937万円。時間外勤務手当、会計年度任用職員期末手当等の職員手当等で525万円が主なものである。

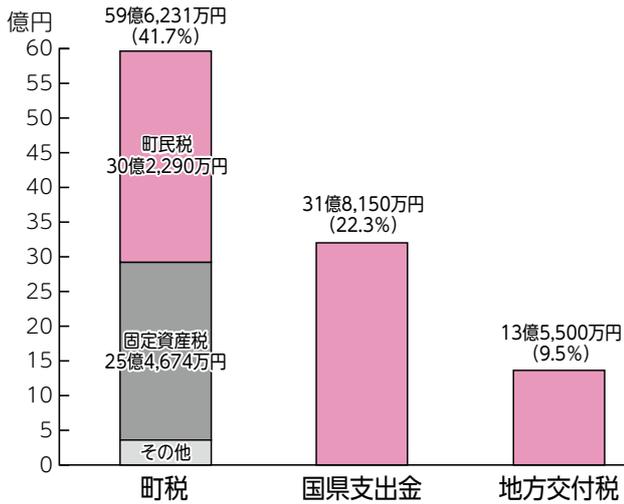
令和5年度予算を可決!!

一般会計予算

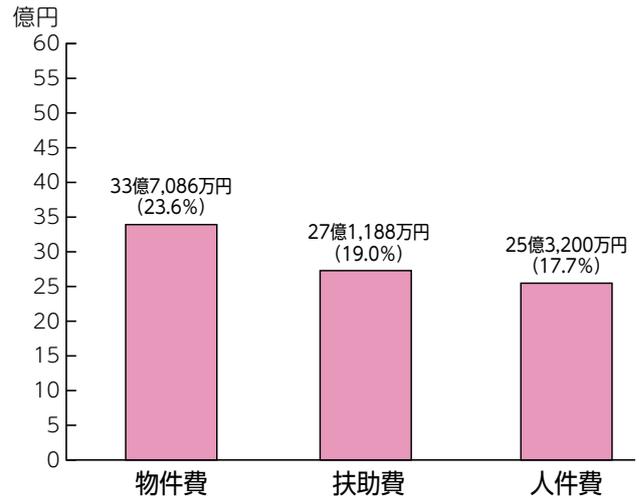
142億
8,800万円

令和5年度予算は、議長を除く議員で構成された予算特別委員会
で3月1日、2日に審議し、3月定例会最終日の本会議において採
決し、全て原案通り可決しました。

金額の大きい歳入の項目



金額の大きい歳出の項目



用語説明

- 一般会計……福祉や教育、施設の維持管理など、基本的な行財政の経費
- 町税……町民税(個人、法人)、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税
- 国県支出金……使い道が決められている、国県からの補助金等
- 地方交付税……どの市町村でも一定の行政サービスが提供できるように国から交付されるお金
- 物件費……委託料、賃金、旅費、需用費、備品購入費、使用料、賃借料など消費的性質を持つ経費の総称
- 扶助費……生活困窮者、高齢者、児童、心身障がい者などに対して行っている様々な支援に要する経費

予算特別委員会 委員長あいさつ



委員長 村山正弘



副委員長 大野興一

この度、令和5年度予算特別委員長に選
任されました。ここ3年間はコロナ対策で
日常生活は制限されましたが、令和5年度
からは、以前の生活への変換起点となる
と思います。

審査は3月定例会会期中の3月1日、2
日に開催しました。

一般会計、特別会計(国民健康保険・中
部特定土地区画整理事業・介護保険・後期
高齢者医療)、事業会計(水道・下水道)
を審査した結果、全議案を可決すべきもの
と決しました。今予算の特筆点は、国の議
論もある少子子育て支援、消防の広域化、
老朽化した庁舎の新庁舎建設などがあげら
れます。

審査がスムーズに進行するよう心がけ、
大野副委員長とともに務めました。

クローズアップ事業

中学校のトイレ改修工事
3億円

伊奈中学校と小針中学校のトイレ洋式化工事を行う。また、南中学校のトイレ洋式化工事的设计を進める。

ヤングケアラー支援事業
150万円

リーフレットなどで啓発活動を行い、支援者向けの研修も実施する。関係課による連絡会議や関係機関を含む検討会議を立ち上げる。

クリーンセンター
基幹的設備改良事業
7億4,380万円

老朽化の進むクリーンセンターが安定的にごみ処理を継続できるよう、長寿命化を図る。

志久駅バリアフリー化事業
590万円

志久駅のエレベーター設置に向けた基本調査と町道再整備ルートの検討。

一般会計

142億

8800万円

歳入

町税は増加見込み

町民税4・2%増、固定資産税3・4%増、この根拠は。

個人分は納税義務者の増加と一人当たりの課税標準額、いわゆる所得の増加を見込んだ。

法人分は、企業の業績回復が見込まれる。

固定資産税は、誘致企業の造成地や病院移転地の地目変更等で増額を見込んだ。

町民税個人分が増えている理由は。

納税義務者はここ数年で300人程度増加している。課税標準額も一人当たり5万円程度上がっているので、増額を見込んだ。

歳出

総務費

町長公用車の契約をリース契約にした理由は。

購入した場合、単年度の支出が多額になることと、リースにした場合、メンテナンスの管理がリース会社になるメリットがある。

人材育成事業を72万4000円減額した理由は。

自治大学校への研修負担金がなくなった。

防犯カメラは何基計上したか。

5基分である。通学路等に設置予定だ。

志久駅のバリアフリー化事業の内容は。

エレベーター設置の基礎調査と周辺道路の調査を実施する。

今後の流れは。設置場所が道路に

なっているので、道路の廃止を含め、警察、JRとの協議も出てくる。

道路照明灯管理事業増額の理由は。

水銀灯が生産中止になりLEDに変更するため。

民生費

シルバー人材センター補助金の増額理由は。

令和5年開始のインボイスの関係で事務量が增加する。原材料の高騰もある。

ヤングケアラー支援事業の窓口は。

社会福祉課、子育て支援課、学校教育課である。

当事者への最初の対応は誰が行うのか。

学校や近くの民生委員など幅広く考えている。

教育センターで

のメール相談は活用するのか。

メールでも受けつける。



地域子育て支援事業の利用方法と利用状況は。

私立・公立4園が、予約制で実施。近年の利用数はコロナ前より半数程度である。

子育てファミリー応援事業、県の事業と共同で行う内容は。

第1子から子供1人あたり3万円相当のお買い物券を支給する。県が1万円分、町が2万円分負担する。

衛生費

出産子育て支援事業の内容は。

答 子育てファミリー応援事業と別に、妊娠届出時、出生届出時に各5万円を支給する。

問 子宮頸がんワクチンの接種率はどうか。

答 全体の接種率は9・4%。定期接種を逃した対象者の接種率は6・9%。

問 産婦健康診査事業での一か月定期健診の助成金額5000円は妥当か。

答 近隣の産院を調べたところ健診費用は高くても5000円だった。

答 県の就農相談窓口や移住関係のイベントに出向きPRしていく。

土木費

問 ウクライナ避難民への住居費以外の支援は。

答 ポケットークを貸し出している。生活費、医療費は国の支援を受けている。

問 記念公園バラ園運営事業の増額理由は。

答 労務単価の上昇。他にステージの竣工式もある。

消防費

問 消防関係廃棄物等処理費45万円の内容は。

答 空気ボンベ、消防ホース、防火服、機器財等の廃棄にかかる費用だ。

問 町がAEDを設置するコンビニエンスストアの数は。

答 町内のコンビニ全19店舗の内11店舗に設置する予定。

教育費

問 スクールソーシャルワーカーの増員の理由は。

答 子どもの教育分野と社会福祉分野の相談を受ける。ヤングケアラーの相談も受ける。

問 教員は子供たちと向き合う時間を増やせたのか。

答 学校現場の働き方改革の目的は達成されているが、次々と新たな

課題が出てきて、教職員の多忙化現象は一進一退である。

国民健康保険特別会計

37億8324万円

問 総額の減額理由は。

答 主に被保険者の減少である。

問 保険給付費の増額理由は。

答 コロナ禍の受診控えからの回復を見込み、令和3年度の実績を参考にした。

介護保険特別会計

27億6424万円

問 第1号被保険者保険料の増額理由は。

答 介護サービス費の総額が増えているため。

問 保険料が上がるといふことか。

答 第8期介護保険事

業計画年度期間中は保険料の変更はない。

問 保険給付費が増加している要因は。

答 主に居宅介護サービス給付費が増えている。

水道事業会計

11億3651万円

問 16億円以上のキャッシュがありながら起債を続ける理由は。

答 経年等の布設替えに起債を利用し、16億円は内部留保として維持していきたい。

問 金利の見込みは。

答 令和5年度予算で借り入れ予定の1億3000万円は令和6年から30年償還で2%を見込んでいる。

問 拡張工事費の内容は。

答 重要配水管の敷設工事を行う。口径600ミリメートルを39

7メートル敷設する。

問 耐震管への布設替えは町全体で何%完了しているのか。

答 約64%である。

公共下水道事業会計

9億2077万円

問 管路施設耐震診断業務委託料の内容は。

答 第1次特定緊急輸送道路にあたる「さいたま栗橋線」に77か所のマンホールがあり、その耐震診断である。



委員会での質疑と答弁の一部を要約しました。

文教民生

町長提出議案5件が審議されました。(3月6日開催)

所管事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

給食センター設備改修



町内小・中学校へ給食を届けている伊奈町立学校給食センター

●給食センター整備減額補正

問 補正の内容は。

答 老朽化したトレー洗浄機を入れ替え、当初2629万円の予定を入札で2052万円で契約できたもの。

●学校給食費負担軽減

問 私立学校と特別支援学校の負担軽減の申請率は。

答 2月末現在で、私立小学校と特別支援学校への通学児童が40%、私立の中学校と特別支援学校への通学生徒が約70%である。

●出産一時金の引上げ

問 42万円を48万8千円に引上げ、さらに1万2千円の加算で50万円になるとのことだが、

出産費用の現状は。

答 埼玉県平均値で約46万円となっている。

問 1万2千円の加算とは。

答 産科医療補償制度の掛金の額で、被保険者が実質負担するため、出産育児一時金に加算するもの。

●障害者自立支援

問 支給事業の増額要因は何か。

答 就労支援B利用が48人から63人に、グループホーム利用者が25人から33人に増えたため。

●クリーンセンター

問 光熱水費の状況は。

答 令和4年度は当初予算より累計で8882万円の増加。5年度

当初予算は4年度の約2倍、約1億2千万円の予定。

●国民健康保険

問 今回の繰入後の基金の残高は。

答 4年度末、約1億1818万円の見込み。

問 加入者数の状況は。

答 2月末現在、4934世帯で被保険者全体では7550人だ。

●介護保険

問 補正後の基金額は。

答 4年度末で1億3424万円の見込み。

問 保険者機能強化推進交付金と介護保険者努力支援交付金の違いは。

答 保険者機能強化推進交付金は、高齢者の自立支援、重度化防止等の取組実績に交付されるもの。保険者努力支援交付金は、特に高齢者の予防、健康づくりの実績に関するもの。

常任委員会レポート

総務 建設産業

町長提出議案8件、陳情1件が審議されました。（3月7日開催）

所管事項

一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

町民税が想定より増加



新たな町道が公共の交通用道路となっているか現地を視察

●令和4年度

一般会計補正予算

問 町民税の現年課税分が増額補正となった理由はどうか。

答 個人分では1人当たりの課税標準額が当初見込額より増加したことが大きな要因だ。法人分は事業所の設備の入替えの年にあたり、業績が上がったことと、

国の経済支援や金融緩和措置の効果が表れたことなどが考えられる。

問 財政調整基金と公共施設整備基金の年度末残高はどうか。

答 令和4年度末で財政調整基金は10億1021万2千円、公共施設整備基金は17億534万1千円の見込みだ。

●伊奈町犯罪被害者等支援条例

問 犯罪被害者への現在の対応はどうか。

答 総合窓口として生活安全課で対応している。相談の事例はない。

問 被害者の家族や遺族の範囲はどうか。

答 民法上の親族の規定の6親等内の血族、配偶者、3親等内の姻族で配偶者には事実婚も含む。パートナースhip宣言をした方も対象とする予定だ。

問 この条例で加害者家族への支援は考えているか。

答 考えていない。相談があれば別途対応していく。

●ノンステップバス導入補助金減額

問 1000万円の減額理由は。

答 町内を走る民間の交通事業者がノンステップバス4台を導入予

定で予算措置をしていたが、世界的な半導体不足により、部品供給遅延や自動車メーカーの車両販売停止が続き今年度購入がなくなつた。

●町道路線の認定

問 第4364号線は袋地だが認定する理由はどうか。

答 防火槽があり公共施設にほぼ近い状況で維持管理を町がこれまでもやってきたため、個別に判断している。

●伊奈町議会傍聴規則に関する陳情書

陳情者が出席し、意見を述べたのち委員より質疑を行った。陳情者退席の後、慎重審議の結果、現行の規則でも議長の権限により陳情内容への対応が可能である等の現状から、不採択とすべきものとした。

〈3月定例会〉 議案一覧及び審議結果

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果			
人事	諮問 第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて ・人権擁護委員の内村ひろえ氏の任期が令和5年9月30日で満了となるため、同氏を引き続き推薦することについて意見を求める。	全会 一致	適任		
	第1号 議案	伊奈町固定資産評価審査委員会の委員の選任について ・委員の三日尻憲一氏の任期が令和5年3月31日で満了となるため、同氏を再選任することについて同意を求める。	全会 一致	同意		
	第2号 議案	伊奈町固定資産評価審査委員会の委員の選任について ・委員に大塚哲章氏を選任することについて同意を求める。	全会 一致	同意		
	第3号 議案	伊奈町固定資産評価審査委員会の委員の選任について ・委員に波多野修一氏を選任することについて同意を求める。	全会 一致	同意		
補正予算	第4号 議案	令和4年度伊奈町一般会計補正予算（第10号） ・歳入歳出各4,293万円を追加し、補正後総額を136億8,269万4千円とする。歳入では、出産・子育て応援事業補助金、保育所等物価高騰対策給付事業補助金、財政調整基金繰入金の増額。歳出では、出産・子育て応援事業、保育所等物価高騰対策給付事業の増額。	全会 一致	原案 可決		
その他	第5号 議案	財産の取得の一部変更について ・防火衣等備品の物品売買契約の納入期限を変更する。	全会 一致	原案 可決		
町長提出議案	補正予算	第6号 議案	令和4年度伊奈町一般会計補正予算（第11号） ・歳入歳出各3億7,152万8千円を追加し、補正後総額を140億5,422万2千円とする。歳入では、中部特定土地区画整理事業特別会計繰入金の清算金確定に伴う減額等に対し、町民税及び固定資産税の収入見込額の増、普通交付税の追加交付に伴う増額等。歳出では、ノンステップバス導入補助事業の補助金申請取り止めに伴う減額等に対し、財政調整基金積立金及び公共施設整備基金積立金、障害者自立支援サービス支給事業の利用者増、居宅介護サービス給付費、特定地域型保育運営事業の公定価格の改正等、クリーンセンター運営事業の焼却施設稼働時間のため光熱水費の増に伴う増額等。継続費は、基幹的設備改良事業の総額及び年額の補正。	全会 一致	原案 可決	
		第7号 議案	令和4年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） ・歳入歳出各3,024万8千円を追加し、補正後の総額を38億3,446万1千円とする。歳入では、財政安定支援事業繰入金の確定による減額等に対し、保険基盤安定繰入金の保険税軽減分及び保険者支援分の増額等。歳出では、国保国県支払基金負担金等返還金の増額。	全会 一致	原案 可決	
		第8号 議案	令和4年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号） ・歳入歳出各65万8千円を減額し、補正後の総額を2,146万4千円とする。歳入では、清算金の徴収状況に応じた減額。歳出では、一般会計繰出金の減額。	全会 一致	原案 可決	
		第9号 議案	令和4年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第4号） ・歳入歳出各3,085万4千円を追加し、補正後の総額を27億9,132万2千円とする。歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した介護保険料の減免分の減額等に対し、介護給付費、介護予防・生活支援サービス費の増額に伴う国の法廷負担分の増額等。歳出では、居宅介護サービス給付費、介護予防・生活支援サービス事業の増額等。	全会 一致	原案 可決	
		第10号 議案	令和4年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） ・歳入歳出各846万3千円を減額し、補正後の総額を5億6,331万2千円とする。歳入では、令和4年度保険基盤安定繰入金の確定に伴う減額。歳出では、後期高齢者医療広域連合への納付金の減額。	全会 一致	原案 可決	
		第11号 議案	令和4年度伊奈町水道事業会計補正予算（第5号） ・水道事業収益は営業外収益を536万3千円減額し、11億4,691万5千円とし、水道事業費用は営業費用を376万8千円増額、営業外費用を12万円増額し、水道事業費用を10億8,396万7千円とする。	全会 一致	原案 可決	
		第12号 議案	令和4年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第3号） ・下水道事業の営業費用を1,379万5千円減額し、営業外費用387万3千円増額し、8億6,433万7千円とする。	全会 一致	原案 可決	
		予算	第13号 議案	令和5年度伊奈町一般会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各142億8,800万円とする。	全会 一致	原案 可決

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	予算	第14号 議案 令和5年度伊奈町国民健康保険特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各37億8,324万3千円とする。	全会一致	原案可決
		第15号 議案 令和5年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各1,510万2千円とする。	全会一致	原案可決
		第16号 議案 令和5年度伊奈町介護保険特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各27億6,424万6千円とする。	全会一致	原案可決
		第17号 議案 令和5年度伊奈町後期高齢者医療特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各6億833万円とする。	全会一致	原案可決
		第18号 議案 令和5年度伊奈町水道事業会計予算 ・収益的収入は11億3,651万円、支出は10億6,853万4千円とする。資本的収入は2億1,632万1千円、支出は5億4,689万7千円とする。	全会一致	原案可決
		第19号 議案 令和5年度伊奈町公共下水道事業会計予算 ・下水道事業収益の収入は9億2,076万9千円、支出は8億9,442万円とする。資本的収入は2億6,940万6千円とし、支出は5億1,337万1千円とする。	全会一致	原案可決
	条例	第20号 議案 地方公務員法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例 ・令和4年12月定例会に上程した地方公務員法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例中、伊奈町職員の育児休業に関する条例における引用条文ずれを修正する改正を行ったが、伊奈町の消防事務を上尾市に委託することに伴う関係条例の整備に関する条例の改正に伴い、改正が不要となった。	全会一致	原案可決
		第21号 議案 伊奈町犯罪被害者等支援条例 ・犯罪被害者等が必要とする施策を総合的に推進し、犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができる社会を実現することを目的として制定する。	全会一致	原案可決
		第22号 議案 伊奈町国民健康保険条例の一部を改正する条例 ・健康保険法施行令が改正されたことに伴う出産育児一時金の既定の改正及び産科医療補償制度の加算対象となる出産にかかる出産育児一時金の規定について整備する。	全会一致	原案可決
		第23号 議案 伊奈消防団の設置等に関する条例等の一部を改正する条例 ・町の地域防災の中核として活動している消防団を町が支援し、組織の所在を明確にするため、「伊奈消防団」の名称を「伊奈町消防団」と改正する。	全会一致	原案可決
	認定	第24号 議案 町道路線の認定について ・町道第4363路線（小室字津地2318番51地先～小室字津地2320番29地先）及び町道第4364路線（小室字津地2522番3地先～小室字津地2522番2地先）は、それぞれ一般交通の用に供するため、新たに町道として認定する。	全会一致	原案可決
		第25号 議案 令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第1号） ・歳入歳出各1億6,137万5千円を追加し、補正後総額を144億4,937万5千円とする。歳入では、コロナワクチン接種費用負担金、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金の増額。歳出では、新型コロナウイルスワクチン接種の事業期間が令和5年度末まで延長されたことに伴うワクチン接種推進事業の増額。	全会一致	原案可決
	議員提出	意見書 議第1号 議案 建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める意見書 ・アスベストの健康被害を国民に周知徹底し、一般住民が使用できるレベルまでの調査・除去費用の助成を強く国へ要望する。	全会一致	原案可決
	陳情	受付 第2号 伊奈町議会傍聴規則に関する陳情書 ・児童及び乳児の傍聴席への入場、傍聴人が傍聴席で情報通信機器等の使用をすること、写真・映画の撮影及び録音ができるようにしてほしい。	全会一致	不採択

(注) 全会一致のため議員ごとの賛否の表示は省略します



一般質問

そこが
聞きたい



11人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を^{ただ}問い質します。3月定例会では、11人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項を掲載しています。13ページから18ページには、主な質疑応答を質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館にある会議録でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
13	武藤 倫雄	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症の5類引き下げ後について ● 犯罪防止対策について ● 町から町民に対する情報発信の方法について
13	村山 正弘	<ul style="list-style-type: none"> ● ずっと住みたい・住んでみたいまち ● 新たな施策、条例の改正には財源確保が必需
14	五味 雅美	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症の5類化では、施設支援の充実を ● 部活動の地域移行は十分な検討を ● 都市計画法に基づく開発許可制度における市街化調整区域内の新方式の運用開始について
14	藤原 義春	<ul style="list-style-type: none"> ● DX推進について ● 排水路、用水路の見直しについて ● デマンド・タクシーについて ● 不登校の生徒の居場所について
15	上野 尚徳	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設・インフラの新設、改修、建替えが続く。物価上昇、町税減が見込まれる中、町は維持し続けられるのか ● 消防広域化前夜。伊奈町の安心安全を守る準備は万端か
15	栗原 恵子	<ul style="list-style-type: none"> ● 伊奈町DX推進の進捗と今後の見通しについて ● 暮らしの安全について
16	青木 久男	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス第8波と季節性インフルエンザの発生状況と対応策について ● コロナ禍での町総合防災訓練について ● 昨年11月実施の第10回町議会報告会に寄せられた参加者の生の声から、その一部を質問する
16	大野 興一	<ul style="list-style-type: none"> ● 伊奈・上尾地域に保健所の設置の要請を ● 外出する高齢者の手助けに街角やバス停にベンチの設置を ● 伊奈町小室の敷地内に土壌汚染法に基づく土壌溶出量基準を超えたフッ素及びその化合物が検出されたというが
17	山野 智彦	<ul style="list-style-type: none"> ● 伊奈町地域防災計画の改訂に関連し、大震災、大規模風水害、武力攻撃を受けた場合、デジタル災害等への町の対策の進捗を問う ● 新設される上尾伊奈広域ごみ処理施設における循環の考え方と、焼却熱エネルギーを発電や温水利用に活用すべきとの考えについて、町の見解は
17	大沢 淳	<ul style="list-style-type: none"> ● プラ資源循環法を実効あるものに ● 女性支援法施行に向けて ● 不適切な保育の広がりを受けて
18	戸張 光枝	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民の命と暮らしを守る救急搬送のため災害時のデジタル化事業を ● AYA世代のがん患者への在宅療養支援を ● 学校等におけるてんかん発作時の口腔用液（ブコラム）の投与について ● 発達性読み書き障害（ディスレクシア）について

コロナ5類・防犯対策



武藤 倫雄 議員

問 5月8日新型コロナウイルス5類引き下げ後の町内医療体制はどうか。

答 現在、発熱外来を設置している10医療機関のうち9か所が受入れ可能、1か所が未定。また、現在は発熱外来を設置していない4か

所のうち2か所が受入れ可能、1か所が未定。
犯罪増加、強盗に不安
問 町内の直近1年間の刑法犯罪認知件数は、162件だ。
答 侵入・強盗事件の防犯対策はどうか。
答 警察や安心安全指

伊奈町 LINE 公式アカウント
二次元コードから友だち登録できます



@ina-town
うれしい情報をLINEでお届け!

情報を望む人に届けること、いつでも届くことこそが大事

導員、防犯ボランティア団体等によるパトロールを実施している。
問 宅配便を装った強盗対策で有効なものは、ドアチェーンやインターホン越しの対応が有効といわれている。また、配達員と対面せず荷物を受け取ることも有効だと考える。
問 町民や事業所の協力を仰ぎ地域の治安を高めていく施策を。
答 既存の見守り事業を参考に検討する。
必要な情報を届けよ
問 総務省の調査ではLINE利用者が各世代とも最多である。町公式LINE登録者数を増やし、情報を効果的に配信すべきでは。
答 大変有意義と考える。視覚的な工夫も行う活用していく。

ずっと住みたい・住んでみたいまち



村山 正弘 議員

問 成人した青年がずっと伊奈町に住む住宅の同居・近居住宅への建設・改築に補助制度の新設を前向きに取り組むべきだ。
答 町の実情に見合った施策を調査研究する。

問 伊奈町への移住・転入施策と観光協会事業は連携すべきだ。
答 町外で実施する観光協会の取り組みの機会を活かして連携を図る。
問 ここ数年の出生数を



ずっと住みたい・住んでみたいまち

の考察はどうか。また出生率向上には先進地の施策等を調査視察し、行政にとりいれることが必要だ。
答 妊娠から出産、子育て支援など先進地を調査し子育てにやさしい町づくりに取り組む。
問 町外在住の職員にも魅力あるまちづくりをすべきだ。
答 町職員の54・8%が町外在住で職員のみでなく伊奈町に住む魅力ある取り組みを推進。
新たな施策、条例改正には財源確保が必需
問 職員数改正の財源はどうなるか、また町民福祉の維持は可能か。
答 行政需要の多様複雑化対応で理解を。
問 国民保険税の加入者負担増税と受益者負担増率の考えはどうか。
答 国保財政は厳しい。

新型コロナウイルスの5類化では支援の継続を



ごみ まさみ
五味 雅美 議員

問 新型コロナウイルスの位置付けを季節性インフルエンザと同じに引き下げ、検査や外来、入院時費用が有料に、また医療機関への財政支援が縮小される。受診控えて感染が拡大し、医療機関は対応がより困難になると危惧される。軽減措置は期限付きで、ワクチン無料は継続するが政府の狙いは公的支援の削減だ。感染力、

後遺症の重さや死者数、医療逼迫など深刻で、昨年は3度も感染拡大している。日常を戻すには必要な対策や支援をしてこそであり、支援を継続すべきだ。
答 国動向を注視する。
地域移行は十分検討を

問 政府は学校部活動の教師の負担などへの対処として地域移行を進めるが、受け皿、指導者の質・量の確保、費用負担など多くの課題がある。部活動の意義や過熱化、生徒の主体性と人権の尊重、部活動の意義などについて生徒も含めた関係者の合意のうえで、拙速に進めるべきではない。
答 検討委員会を設け、生徒等へのアンケート調査も行う。
調整区域の空家対策

感染時の自宅療養や濃厚接触時の待機がなくなる



行政による病床確保・入院調整がなくなる



公費負担でなくなる



(出典：大阪大学医学部教授 忍那賢志医師) (使用許可承諾済)

新型コロナが5類に移行、メリットとデメリットは？

DX推進について



ふじはら よしはる
藤原 義春 議員

埼玉県庁で大きな成果
問 埼玉県庁で、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進に大きな成果を上げているが、伊奈町役場のDX推進の進捗状況をどう分析するか。
答 DX推進基本計画

の策定をはじめ、住民票の写しと印鑑登録証明書を取得できる、コンビニ交付マルチコピー機の導入や、各種証明書の住所、氏名、生年月日があらかじめ印刷された各種証明書を入手できるマイナ



令和5年度には、南部大公園のバス通りの側の排水路は草木とヘドロが除去されます

バーカード対応記帳台による書かない窓口の導入に取り組んだ。また、議員とともに、タブレットによるペーパーレス化を推進している。
問 デジタル人材の育成は。
答 令和5年度に、DX推進に必要とされるリスキリング研修について、各課のDX担当者を対象に導入する。
南部大公園の排水路
問 住民から南部大公園のバス通りの側の排水路にきれいにしてほしい、と要望があるが。
答 その排水路は、令和5年度にしゅんせつ工事を予定し、枯れ木やヘドロは除去する。
※DXとは、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへ変革すること。

将来負担を計算しつくし
無理ない施設整備計画を



うえの なおのり
上野 尚徳 議員

- 多額の工事が続く。福祉等、実施すべき事業も継続。将来も町民が困らない財政計画を**
- 問** 30年以内に工事をすべき施設、インフラは。76施設中36施設。
- 答** 延べ床面積換算で7割。費用の見込みは。
- 問** 900億円以上。
- 答** 返済が重なった年の年間の最大返済額は、16億円から18億円。
- 問** 人口、地方税収入の現実的な予測は。
- 答** 想定より人口が増えている。住民税は減少していくと想定。



伊奈町消防本部40年の活躍に感謝。広域化による伊奈町エリアの消防救急力の向上に期待

- 新庁舎の建設費用**
- 問** 59億円から73億円へと想定額が上昇。高額の施設整備が続く中、難しい状況では。
- 答** かなりの負担と考える。費用圧縮策を具体的に検討している。
- 問** 1度、計画を止め、今後の町の経費、建設コストを再検討し、仕切り直しをする選択は。
- 答** 選択の一つと考えるが、耐震基準の問題もある。防災拠点整備の観点からも進めたい。
- 上尾市による町エリアの消防救急体制始まる**
- 問** 準備は万全か。
- 答** 町民に安心してもらえないよう取りこぼしのないよう整えてきた。
- 問** 町の消防力強化、費用対効果。最大効果が出たと考えてよいか。
- 答** 上尾市との消防広域化が最良だと認識。

伊奈町DX推進の進捗と今後の見通し



くりばら けいこ
栗原 恵子 議員

- デジタル田園都市国家構想交付金の活用**
- 問** 国の令和4年度の第2次補正予算で自治体が令和5年度事業に活用できるように前年度の2倍の400億円が措置。町も事務の効率化を目的として、国へ本交付金の活用事業を複数提案している。
- 問** 令和5年度は、どのような事業を提案しているか、その内容は。
- 答** 一つ目は「気象観測装置設置事業」。町の気温や降水量、風向のデータを管理、WEBで公開し、いつでも道路台帳を閲覧できる。
- くらしの安全**
- 問** 凶悪な強盗事件が発生していることを鑑み、防犯カメラを設置することにより期待できる犯罪抑止力を再認識し町は積極的に防犯カメラの設置を推進すべきと考えるがどうか。
- 答** 令和5年度は、小学校の通学路を中心に5基設置予定。



令和4年度、交付金の活用で導入「マイナンバーカード対応記帳台」(左)と「マルチコピー機」(右)

コロナ禍での総合防災訓練について



あおき ひさお
青木 久男 議員

問 町総合防災訓練の、過去5年間の実施場所を伺う。

答 平成30年度は伊奈中体育館で開催し、以後はゆめくるを会場に4回計画したがコロナ禍で昨年度と一昨年度は中止、今年度は規模

を縮小して実施した。

問 町の南、中、北の地域ごとに指定避難所が決められている。訓練はその地域の指定避難所を会場にして実施すべきでないか。

答 今後、計画していく中で地域にあった避

難計画、場所についても検討していく。

問 今回の炊き出し訓練は感染症対策で住民抜きで自衛隊が実施したが、大地震の時、自衛隊は伊奈町に駆けつけてくれるのか。

答 町長から県知事を通して救助要請をすることになっている。

議会報告会での生の声から

問 町内に住居表示がないので対応してほしい。

答 信号機に表示板を取り付けられないか、上尾署への要望書提出を検討していく。

問 「広報いな」を全戸配布してほしい。

答 広報紙を民間業者に任せているのが県内で9市町あることも考慮に入れ、引続きの検討課題とする。



シェイクアウト訓練中の参加者・・・大地震の時はその場で「まず低く、頭を守り、動かない」が基本

伊奈に保健所設置の要請を



おの こういち
大野 興一 議員

コロナ禍での保健所
逼迫状況は。

問 県に確認したところ、令和2年3月5日以来感染の波が押し寄せ、保健所業務は逼迫してきた。その中で保健所職員の増加や本庁職員の応援、看護師の

委託雇用でしのいだ。

答 保健所以外でできる業務は他の課に任せて新型コロナウイルスに対応した。その結果、令和5年2月以降は業務の逼迫状態を脱した。

問 上尾伊奈・地域に保健所か分室を誘致で



街に潤いを与えるベンチ

きないか。

答 保健所は地域保健法第五条で都道府県や政令市等が設置するものとなっている。

町としては、誘致を行うことは難しい。

街角や停留所にベンチの設置を

問 外出する高齢者が休めるベンチが必要だと思うが。

答 高齢者や障がい者を始め誰もが円滑に利用できる埼玉県福祉のまちづくり条例を生かして計画的に老朽化したベンチの交換や休憩施設を設ける考えである。

フッ素化合物

問 伊奈町小室の敷地内にフッ素及びその化合物が出たというが。

答 当該土地を汚染のない状態に事業者が工事させると町は県から連絡を受けている。

大災害対策・新ごみ処理施設の熱活用



やまの ともひこ
山野 智彦 議員

地域防災計画の改訂等

問 主な改善点は。
答 想定地震の規模引上げ、複合災害・火山降灰の追加、大規模水害避難情報の追加等だ。
問 荒川堤防が決壊し被害が出る降雨量は。
答 荒川流域で3日間

総雨量632ミリ。

問 堤防決壊時の高台への避難計画の進捗は。
答 高台のどこに避難すべきか今後検討する。
問 個人情報盗取等のデジタル災害対策は。
答 町は三層ネットワークでセキュリティ

	第二工場（草加）	上尾伊奈新ごみ処理施設
名称	東埼玉環境組合第二工場	上尾伊奈資源循環組合
焼却能力	297t/日	360t/日(注1)
焼却温度	1,400℃	?
炉形式	直接ガス化熔融炉	?
発電量	5,718万kWh(R3)	?
所内使用電量	1,998万kWh(R3)	(クリーンセンター分294万kWh(R3))
売電量	3,816万kWh(R3)	?
売電収益(R3)	(推定)3億円(注2)	?
温水・熱提供	草加市市民温水プール 八潮市老人福祉センター	?
完成	平成28年	令和15年予定
総工費	138億円	?

(注1)現在の焼却能力、伊奈町60t/日、上尾市300t/日の合計。
(注2)民間委託で非公開のため、第一工場の実績数値から推定。
東埼玉環境組合第二工場の余熱活用等のデータ (公表値から山野作表)

を高めている。バックドア（裏口）があるとされている中国製品は利用していない。

新ごみ処理場の熱活用

問 上尾伊奈と規模の近い東埼玉環境組合第二工場の熱活用は。
答 焼却熱活用で発電、売電、温水プール・老人福祉センターへの余熱提供を行っている。
問 災害時の電力確保や売電収益からも発電施設は必要では。
答 有効な付帯設備として今後検討する。

困難な問題を抱える女性への支援



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

女性支援法での町の役割は。

答 基本計画の策定や女性相談支援員の配置、民間団体との協働などが求められている。国で基本方針を策定している。情報収集に務めたい。

プラ資源循環法を有効なものにする

問 伊奈町での分別収集、再資源化への影響は。
答 容器包装プラスチック以外のプラスチックごみを新たに分別する必要がある。



製品プラスチックの例

他の自治体での先進的な分別収集、リサイクルの例は。

答 仙台市ではプラスチック製容器包装及びプラスチック素材100%の製品プラスチックを一つの袋にまとめ、家庭から排出されたものを収集しリサイクルしていく。

不適切な保育の広がりを受けて

問 不適切な保育の事例が全国で多発している。その背景には。
答 保育者の負担が増加し、余裕を持って保育に臨めないこともある。

先進国でも最低の保育士配置基準の向上が必要では。

答 町では全ての保育施設において、国の配置基準を上回る保育士を配置している。

住民の命と暮らしを守る救急搬送時等のデジタル化事業を



とばりみつえ
戸張 光枝 議員

問 救急時受け入れ先の確保に取る手段は。

答 タブレットを活用し傷病者の緊急度、重症度等を考慮し受け入れ先の確保をしている。

問 不搬送時の承諾方法は。

答 容体が悪化した時は再度救急要請することを伝え、同意を得て書面に署名をいただく。

問 隊員と搬送者および、その家族で意見の相違がないように小型カメラの装着や録音機の搭載は。

答 有用と考えるが課題が多い。

問 病院へ搬送し、処置を始めるまでの時間短縮を目的にARグラスを活用した救急活動について見解を。

答 先進地を注視し、実施可能な活動は意見調整組織の中で上尾市に意見を伝える。

問 AYA世代のがん患者への在宅療養支援への在宅療養支援を

問 20歳から39歳までのがん患者の6割以上が終末期の在宅療養を希望しているが、公的支援が整っていない。

答 AYA世代のがん患者の方が安心して治療に専念できるよう経済的な負担の軽減も含め検討する。

※他、学校等におけるてんかん発作時の口腔溶液の投与についてと発達性読み書き障害の支援について質問。



音声だけでは伝わりにくい情報を医師につないで命を救う
(写真提供元：宮崎県都城市消防局)

町の最新情報を
議会傍聴で入手!!

本年4月に伊奈町議会議員選挙が行われましたので、5月中旬に臨時会が予定されています。
6月の定例会開会予定日は、町議会のホームページをご覧くださいませようお願いします。



表彰



永末 厚二 議長

県町村議会議長会から議員として12年以上在職したことにより、永末厚二議長が県町村会自治功労者表彰を受賞しました。

可決

国に意見書を提出

3月定例会最終日に意見書が提出され、全会一致で可決されました。

建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の 国民への周知と国民負担軽減措置を求める意見書

1970年から90年にかけて年間30万トンという大量のアスベストが輸入されていて、2004年までに1000万トンのアスベストが諸外国から日本に輸入されました。主に建築物の建材にアスベストが使われていました。

そして、現在、問題視されているのは、アスベスト全面禁止になった2006年9月1日以前に建てられた既存の民間住宅の解体・改修工事です。国の補助制度として、社会資本整備総合交付金の「住宅・建築物安全ストック形成事業」がありますが、①対象建材が吹き付け材（レベル1）などに限定、②補助金額が費用の一部調査上限25万円/棟、除去：自治体実施は3分の1以内、民間業者は自治体の補助額の2分の1・かつ全体の3分の1以内に過ぎず、極めて不十分です。石綿建材の多くが成形板（レベル3）であり、戸建てや小規模ビル等では使えない制度となっています。

アスベスト関連法（大気汚染防止法・石綿障害予防規則）が改正され、アスベスト含有建材の調査報告がレベル3までとなりました。事前調査結果の報告は、80㎡以上の解体、100万円以上の改修工事となっています。国は規制の強化を打ち出していますが、調査・除去費用は建物所有者（国民）が負担することになります。解体・改修費用が増加することになり国民の負担は相当なものになります。その負担を避けようと、無届け、違法工事が横行してしまえば、国民や建設工事従事者の健康被害は計り知れません。

1. 国は国民に対しアスベストの健康被害、アスベスト関連法改正を周知徹底してください。
2. 国（国交省）の「住宅・建築物安全ストック形成事業」にある「住宅・アスベスト改修事業」について、一般住民が使えるレベル3までの調査・除去費用の助成（補助）を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年3月17日

埼玉県伊奈町議会

〈提出先〉衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 国土交通大臣



任期最終定例会が終了しました

感謝

写真は後列左から、山野議員、大野議員、大沢議員、青木議員、上野議員、藤原議員、高橋議員、武藤議員
前列左から、山本議員、戸張議員、栗原議員、永末議員、佐藤議員、五味議員、村山議員

議会クイズ

クロスワードクイズ
第52弾です。



応募方法

★はがきに答え

(例) (A)(B)(C)(D)(E)(F)
(G)(H)(I)

住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、
〒362-8517

伊奈町中央四丁目355番地

議会広報委員会

までお送りください。

なお、本誌へのご意見やご感想などありましたら、あわせてお寄せください。

☆締切 5月31日(当日消印まで有効)

正解者のなかから抽選で10人の方にエコ手

タテのカギ

2 時にはあきらめも必要

3 日本政府の紋章

4 生活安全課は、「コミ

ュニティ推進課」とも

う一つの課に分かれま

した

5 ○○あわせで覚える

8 朝いちばんの乗り物

ヨコのカギ

1 人類の1割がサウスポ

1。残り9割は?

6 昔はおもちゃにも使わ

れた金属材料

袋を差し上げます。

☆正解と当選者の発表

は次号の議会だよりに

掲載します。

前回の答えと当選者

前回の答えは「キユ

ウシヨク」でした。応

募総数17人。正解者17

人のうち抽選で10人の

方に「エコ手袋」をお

送りします。

〈当選者〉

近藤哲生(本町)、木立孝

司(米、三宅絹子(米)、石

井みち子(小室、丹羽ゆか

り(小室、江草康男(小針

新宿)、若泉久美子(中央)、

永倉三千代(中央)、林山

山

7 世界一面積が大きい国
9 議会では、許可を得て
から行います
10 大分県の温泉地

問題

ABCDEFGHIの順
に並べた言葉は何でしょ
うか。9文字です。

答えのヒント

「今日は古紙?不燃?」
壁もすつきり、スマホで
確認

充(西小針)、宗村亜由美
(内宿台)

— 順不同・敬称略 —



▲ローズちゃんの「エコ手袋」
※色は選べません

伊奈町中央四丁目355番地
議会広報委員会行
切手 63円

答え(例) (A)(B)(C)(D)(E)
(G)(H)(I)

郵便番号・住所

氏名・年齢

電話番号

ご意見・ご感想

(うら)

(おもて)

読者の声

— 一部掲載 —

◇議会だよりは伊奈町
で起きていること等、
議員の方がわかりやす
く答えて下さり、町の
事などを知る上の情報
源にしています。

(60代)

◇クイズ、易しすぎず
難しすぎず良い感じで
す。

(70代)

◇住んでいる町民が誇
りを持てる町にして下
さい。

(60代)

◇青色の手袋が当たる
と嬉しいデス!

(30代)

◇議員の業務や活躍を
知ることができ、身近
に感じられます。

(50代)

◇初めての応募です。

◇初めれば奇跡。(80代)

◇色刷りでも見やす
いです。(80代)

◇歳も歳なので優しい
町であってほしい。

(60代)

◇以前のローズちゃん

(うら)

編集後記

令和元年スタートと
同じく始まった私たち
の代の議会広報委員会。
議会だよりなどを通し
て議会を近く感じてほ
しいという思いで取り
組んできました。議会
独自の色が出せるよう
に特に議論のやりとり
を感じてもらえるよう
心がけてきました。

コロナ禍でみんなが
大変な思いをしてきま
した。一方、助け合い
心を通わせ一緒に乗り
越える貴重な体験もで
きました。みんなで見
るく前を向いて進んで
いきます。

ハンカチを大切に使用
しています。(50代)

◇毎号楽しみにしてい
ます。南部大公園や津
地児童公園等のトイレ
をどうにかしてください
い。特別立派なもので
なくて良いので、せめ
て洋式にしてもらいた
いです。(30代)



いきたい。そんな思い
も議会だよりに込めま
した。今の委員での議
会だよりは今回が最後
です。私たちの議会だ
よりは皆様の愛読書に
近づけたでしょうか。
この議会だよりで議会
が少しでも皆様に近づ
けていたら嬉しいです。
(上野尚徳)

議会広報委員会

- 委員長 上野 尚徳
- 副委員長 高橋まゆみ
- 委員 武藤 倫雄
- 委員 山野 智彦
- 委員 大野 興一
- 委員 戸張 光枝
- 委員 藤原 義春
- 委員 青木 久男